



2026 年 8 月 3 日

株式会社エネグリ

岩手県岩手郡岩手町における山林取得のお知らせ ～自社林業経営への参入と、木質バイオマス燃料の持続可能な安定確保に向けて～

この度、当社は岩手県岩手郡岩手町に所在する山林（約 117.47ha）を取得いたしましたので、お知らせいたします。当社として、自社による林業経営に着手する初の取り組みとなります。

<取得山林の概要> 所在地：岩手県岩手郡岩手町 / 面積：約 117.47ha

当社の取り組み

株式会社エネグリは、「地産地消のエネルギー創出」を目的とし、地域に寄り添ったエネルギー事業を展開しております。再生可能エネルギー事業のコンサルティングから、プラント建設、メンテナンス、マネジメントまで一貫したサポートを提供し、「地域に寄り添ったエネルギー事業を展開し、一次産業の活性化を図る。先人が積み重ねた技術を承継する会社」として、地域課題の解決と持続可能な循環型社会の実現を目指しています。

木質バイオマス発電所の開発・運営支援を展開する当社にとって、燃料の長期・安定確保はかねてより重要な経営課題でした。これまで地域林業事業者様や関係諸団体の皆様と協力して燃料調達に取り組んでまいりましたが、更なる知見の獲得と将来にわたる持続可能な燃料供給体制の構築を見据え、自社による林業経営に着手する運びとなりました。

また、伐採適齢期を迎える森林が増加する一方、管理が行き届かず放置される山林が土砂災害や獣害等、地域のリスク要因となっているという課題も指摘されております。当社は、地域の林業事業者様と緊密に連携しながら、適切な伐採と再生林のサイクルを推進することで、次世代まで持続可能な林業経営に取り組み、地域社会への貢献を果たしてまいります。

加えて、世界的な脱炭素・GX（グリーン・トランスフォーメーション）の潮流を踏まえ、森林由来のカーボンクレジット（J-クレジット）需要は今後一層拡大が見込まれています。当社は林業経営とのバランスを見極めながら、森林由来のJ-クレジットの創出・販売にも取り組み、新たな収益源の確立を目指してまいります。

今後の展望

当社は本取り組みを通じて、林業経営・森林資源確保に関するノウハウを蓄積するとともに、地域の林業事業者様との連携を一層強化し、持続可能な森林循環モデルの構築を目指してまいります。また、森林由来のJ-クレジット創出により、脱炭素社会の実現に向けた新たな収益基盤の確立にも取り組んでまいります。

以上